

資料1-7

令和4年度 生徒からの聞き取り内容の意見と分析・来年度に向けた取組

質問事項	生徒からの意見	学校として対応できること・検討すること
学校生活は何が楽しいか？	先生との会話・保体・音楽・部活バスケ・友達のおしゃべり・ダンス・演奏・体育祭・泉苑交流・絵やイラストを描くこと。	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 生徒の「できる」「分かる」「やってみたい」の気持ちを育む支援を行っていく。
何の授業が分かりやすいか？	国語・敬語の使い方・体育・作業保体・音楽・国語・PC.情報・理科・音楽・国語・数学	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 引き続き分かりやすい授業の充実を図る。
学校の設備についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理室の包丁が切りづらい。 ● トイレの水圧が弱い。 ● 生徒会室の電気のスイッチが部屋の前後には分かれていて不便。まとめてほしい。 ● 自販機を生徒も使いたい。 ● 各教室にTVを設置してほしい。 ● トイレの流水音を全部に付けて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 家庭科へ意見を共有する。 ➢ 建物構造上難しい。 ➢ 建物設備上難しい。 ➢ 予算や小学部から高等部までの児童・生徒の実態を踏まえて、高等部の生徒側が使用の仕方の工夫をすることをお願いする。高等部生徒側が使用場所を選ぶなどの工夫する力を身に付けられる指導を行う。
学校生活で困っていることや嫌なことはあるか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 校則上、スマホが使えないので使える時間を作してほしい。 ● 男子のケンカを見ているのが辛い。 ● 学年を超えた縦のつながりがLINEなどで欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ スマホをもっている生徒とそうでない生徒がいる中で一定のルールとして、学校生活のきまりの変更はしないことを再度説明する。 ➢ 人との関わり方について、総合的な探究の時間やHRなどの中で学習を深められるよう取り組む。 ※現状:総合的な学習の時間における年間指導計画で、4月12月、3月に取り扱うよう計画・実施している。
先生たちに聞いてほしいことはあるか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 次年度、会長か副会長かで悩んでいる。 ● C 類型の下校時間が遅いので、他の類型と合わせて欲しい。 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 担任や生徒会担当と共有 ➢ 教育課程上難しいため、再度丁寧に説明する。
校長先生に聞いてほ	<ul style="list-style-type: none"> ● 休み時間の移動等先生の許可や付き添 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 高等部のルール作りについ

<p>しいことはあるか？</p>	<p>いをなしにして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タブレットを1年生だけ持っているので、2,3年にも使わせて欲しい。 ● 行事を増やして欲しい。 ● コロナがまた流行りだしたら授業をオンラインにして欲しい。 	<p>て、高等部へ検討を依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 制度上難しい。学校所有機器での利用の充実を図る ➤ 行事内容について継続的な検討 ➤ 全校でオンライン授業を実施できるよう組織的に対応
<p>その他：友達について困っていることはあるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 友達のケンカ ● 友達の人間関係や、崩れてしまった人の避難スペースをもっと作ってあげるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 総合的な探究の時間、HR等で人との関わり方についての学習の充実を図る
<p>学校の行事、部活動、生徒会などやってみたいことはなにかあるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒会立候補・生徒会で美術部成立に取り組む・旅行・挨拶運動等活動を増やしたい・行事やボウリング大会をしたい・行事での全員で大きな絵を描きあげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 体育、音楽等の授業計画の中で、日頃の取り組みが発揮できる授業内容について学年や教科会等で検討 ➤ 部活動の新設について可否も含めた検討
<p>学校以外に友達や知り合いはいるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 全員いる。友達とは、SNSを通じてLINEやインスタ、Twitter等のDMやコメントで話す。皆アップはした事がない、とのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 情報、総合的な探究の時間、HR等の授業の中で、SNS利用についてのルールやマナー、倫理観を深められる学習の工夫

来年度に向けた取り組み

【教員の意識】

生徒の自己肯定感を高めるかかわり方、指導・支援の意識向上

【使用教材・授業の充実】

各教科会にて、使用教材の確認・点検の実施

各授業(学校での取り組み)の学びが家庭生活(放課後や余暇)に有機的に繋がる学習の充実

【高等部学校生活のルール】

生徒が理解を深めることができるようHR、グループ別学習等の授業での取り上げ方の工夫

【行事の取り組み】

各教科の授業内で実施できる内容の工夫について検討(音楽、美術、体育、特別活動等)

高等部では、感染症対策を踏まえつつも、来年度から学部単位で取り組める内容の工夫を検討

(※東京都の感染症対策におけるガイドラインに基づき、現在は学年単位でのみ活動)

【部活動の増設】

高等部全体で増設の可否を含め検討

【環境設備の充実】

予算や校内全体の状況を踏まえる必要がある。教室各1台モニタ設置などは工事費も含め現状は難しい。

また、トイレの音などの意見については、高等部生徒側が使用場所を選ぶなど、工夫した生活をする力を身に付けられるよう、教員側からの指導・支援も必要。

